

Liberal Arts Letter for Freshmen



ハイライト:

- 新入生の皆さんへ
- キャンパスマナーについて
- こころの不調や困りごとに気が付いたら
- 情報の公開範囲を意識していますか？
- 目指せ！グローバル・フロンティア・リーダー

新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、群馬大学入学おめでとうございます。いよいよ、これから大学での生活が始まります。保護者の方も、皆さんの活躍を大いに期待していることと思います。これから私たち教職員一同も、皆さんと一緒に勉強に励む環境を整え、大学での生活を楽しく意義あるものとしていきたいと思っています。

最近、色々なところでコミュニケーション力という言葉が聞かれます。大手の企業のトップの発言でも、社員に必要な力の一つとしてコミュニケーション力があげられています。コミュニケーションというと、平たく言ってしまうと、対話ということですが、その力という意味は、単に話をすることではありません。お互いが自分の言いたいことを言いつつなにするというのでは対話は成り立ちません。社会では、色々な考えを持つ人、文化や習慣なども違う人に会います。最近では外国の人も数多く見かけ、話す機会も増えてきています。歴史も違うわけですから、発想そのものも違います。そういう人たちと会話することは、お互いの考えを通い合わせ、それぞれの考えの中身をより豊かなものにしていくという作業で

す。そこで大切なことは、相手の話をよく聞くこと、しっかりと理解することです。その時、相手のことが理解できるためには、多くの知識が必要です。この知識(これを教養と言ってよいでしょう)を基にして相手の言葉を自分なりに再構成し、自分の考えを相手が分かるように、伝えることができるようになります。このキャッチボールがお互いの理解を深めていくことに繋がります。互いを理解しあおうという心がまえを持つこと、このことがコミュニケーション力の源といえます。このベースとなる知識を身に付けていく場が大学です。

大学でも、色々な地域の出身の人がいるのですから色々な考えを持つ人がいます。ぜひ、多くの人と対話し、様々な考えに触れてみてください。大学生活というのは、単に授業に出て講義を聴く、勉強するというだけではありません。それも大切なことではありますが、いろいろな背景や出身の人との交流、外国人留学生との交流など、いわゆる課外活動というものも、大学で学ぶべき、自らを成長させる重要なことです。勉強も一人でやるだけでなく、多くの友人といろいろな意見を戦わせ、自分の意見・考えをまとめ



大学教育・学生支援機構長
理事(教育・企画担当)
窪田 健二

目次

新入生の皆さんへ	1
キャンパスマナーについて	2
こころの不調や困りごとに気が付いたら	3
情報の公開範囲を意識していますか？	3
教務システムを使いこなそう	4
目指せ！グローバル・フロンティア・リーダー	4
平成29年度 開講科目「ぐんま未来学」について	5

上げていくということが大切です。このようなことのできる場が大学なのです。ぜひ、この大学という場を大いに活用して行ってください。

大学受験が終わり、ほっとしているところかもしれませんが、この時期こそ、新しいことを吸収し、自分のものとしていく絶好のときです。幅広く多くのことを経験し、吸収し、身に

付けて行ってください。経験して初めてわかることがたくさんあります。ぜひとも、これからの大学生活を有意義なものとし、社会に出たときに胸を張って語れるものを身に付けていくことを心より期待します。

キャンパスマナーについて

【飲酒について】

お酒は昔から「百薬の長」といわれるように適量であれば、食欲増進やストレス解消、疲労回復など、色々な効用があります。しかし、適量を超えると肝臓や膵臓などの臓器障害にも陥りやすくなります。また、イッキ飲みなどで急激にアルコールを摂取すると血液中のアルコール濃度が急激に高くなり、呼吸中枢が麻痺して最悪の場合は死に至る場合もあります。アルコールを受け付けない体質の人もいますので、お酒の無理強いはもちろん、イッキ飲みは絶対に行わないでください。なお、未成年者の飲酒は成長期にある脳の神経細胞への影響が大きく、成長障害等への危険性が高くなりますので、未成年者は絶対にお酒を飲んではいけません。

【夜間騒音】

大変残念なことですが、毎年、近隣住民等から騒音苦情が大学に寄せられてきます。特に夜間帯での大声、自動車、バイクの音などは注意してください。社会を構成する大学の一員として、近隣住民に迷惑の掛からない行動を心がけてください。

【危険ドラッグ】

危険ドラッグの乱用者が犯罪を犯したり、重大な交通死亡事故を引き起こす事件が後を絶たず、深刻な社会問題となっています。一時の興味本位等の安易な気持ちから大学生活やその後の人生が台無しにならないよう絶対に関わらない、使用しないでください。

【駐輪場】

たった1台の違法駐輪のため多くの方が迷惑しています。特に通行帯への駐輪は歩行者、障害者の妨げだけでなく、命に関わる緊急時の救急、消防活動や災害時の避難の妨げにもなります。みんな

が駐輪しているのだから自分だっていいだろう、とは思わずに自転車は必ず決められた場所に駐輪してください。

【交通事故の防止】

自動車での交通事故が起きる多くの原因は「前方不注意」、「スピード超過」、「一時停止違反」など初歩的なものばかりです。また、運転中での携帯電話による通話や、メール等の画面確認、送受信操作による事故も多発しております。交通ルールを遵守し、安全運転を心がけてください。

自転車での雨天時の傘差し走行、無灯火走行、音楽プレイヤーを使用しながらの運転等は重大事に繋がりますので、絶対にやめましょう。

【学生の違法行為等に関する処分】

大学は社会に出る前の最後の学校生活の場です。本学の学生として、自覚と責任をもって大学生活を送ることが大事です。残念ながら、未成年者の飲酒、窃盗、盗撮、無免許運転、試験における不正行為などを行う学生が少なからずいます。不正行為や違法行為等を行った場合は、停学や退学等の処分を受けることとなります。

停学等の処分となった場合、留年になることもあります。また、保証人（保護者を含む。）に通知するとともに、懲戒の内容及び事項などを学内に告示します。

詳細は、大学ホームページ「教育・学生生活」/「その他関連情報」をご覧ください。

【その他】

その他、大学生活を送るうえで注意すべきことについて、全学オリエンテーション時に別途配布された冊子「学生生活は危険がいっぱい」を読んでもください。

こころの不調や困りごとに気が付いたら



健康支援総合センター
教授 竹内一夫

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。健康支援総合センターは皆さんのこころとからだの健康に関する相談を受け、さまざまな支援を提供する場所です。

特に、こころの不調は、環境が変わったときに起こりやすく、自分でもよくわからない内に発症したり、悪化したりするので注意が必要です。健康支援総合センターでは、健康診断時の問診表の結果を基に、こころの不調が疑われる学生の呼び出しをして、医師やカウンセラーによる面接を実施し、場合によっては専門医療機関を紹介しています。呼び出しがありましたら、是非、自分のこころの状態を知る良い機会と考えて、積極的に面接に来てください。

新しい生活が始まり、睡眠や食事のパターンが大幅に変わってきたときには心

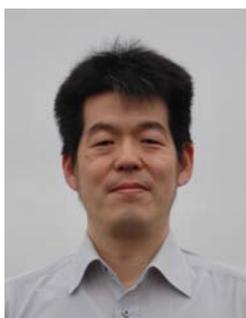
身ともに注意が必要です。不眠や食欲不振などの症状が深刻になる前に、早めにセンターに相談に来てください。

健康支援総合センターでは、精神科医やカウンセラーにいつでも無料でこころの悩みの相談をすることができます。予約制が原則ですので、まずは受付に問い合わせしてみてください。

また、発達のみらにより生じる困りごとについての質問調査も前期後半に実施します。障害学生支援室と連携し、発達障害傾向の強い人たちに早い内から自覚をしてもらい、周囲からの支援を受けやすくすることが目的です。

当センターや障害学生支援室を積極的に利用して、これからの学生生活を円滑に過ごすようにしてください。

情報の公開範囲を意識していますか？



総合情報メディアセンター
講師 濱元 信州

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学では高校と比べて授業や個人での課外活動を行う機会も増えることになると思います。学外との接点が多くなるにつれて、皆さんの取り扱う情報の質も変わります。アルバイト先、教育実習、病院等での実習、研究活動、インターンシップなどで「個人情報」などの機密情報を知ることあるかもしれません。

多くの皆さんは、Twitter, Facebook, LINEなどのSNSを利用して友人とのやり取りや、情報発信を行っていると思いますが、書き込む時には、その内容をどこまで公開して良いのか、よく考えてください。個人情報、アルバイト先やインターンシップなどで知り得た情報は公開してはいけません。他人が写りこんでいる写真や、他人を見かけたという情報も、本人の承諾なしに書き込んではいけません。書き込んだ情報が、どこまで公

開されるか知らないという方は、よく調べて理解してください。

一旦書き込んだ情報が拡散されると、完全に消去することはできません。取り返しがつかない事態になってしまいます。また、皆さんが就職活動を行う際、企業の採用担当者は受験者のSNSへの投稿を確認していると聞きます。SNS上での行動に問題がある場合には、面接を突破しても内定がもらえないこともあるそうです。SNSは、友人や社会とのコミュニケーションを加速する便利なツールですが「書き込んだ情報を誰に見られるのか？」をよく考えて利用しましょう。



教務システムを使いこなそう

教務システムとは、Web（パソコン、スマートフォン等）から、授業に関することをはじめ、試験日程、成績参照、学生の呼び出し等に至るまで、非常に重要な情報をお知らせするために導入しているシステムです。学生の皆さんは、毎日必ず確認する習慣をつけてください。

操作方法の詳細は、全学オリエンテーションで配布しましたマニュアルを読んでください。

また、教務システムを終了するときは、必ず「ログアウト」ボタンをクリックして閉じましょう。ログアウトをしておくことで、セキュリティが向上します。

◆平成29年度 履修登録期間

前期 4月10日（月）～4月21日（金）厳守
後期 10月2日（月）～10月16日（月）厳守

登録した内容は、履修登録期間を過ぎると修正・追加ができません。期間内に入力間違いや登録漏れがないか必ず再確認してください。

◆ポートフォリオ

皆さんの学修過程での各種の成果を収集し、整理したもののことです。学生生活の中で考えたことや感じたこと、経験したことや学修したことを、記録（証拠）として残し、指導教員等に見せられるようにするための仕組みです。

前期は、履修登録期限と同じ4月21日（金）までに入力してください。

目指せ！ グローバル・フロンティア・リーダー

群馬大学では、自国及び他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において地球的視野を持って主体的に活動できるグローバルフロンティアリーダーの育成に力を入れています。この一環として、平成25年度より医学部と理工学部が連携して「医理工グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」を実施し、平成27年度から教育学部と社会情報学部が連携して、「教育・社情グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」を開始しました。

GFL育成コースは「国際社会において活躍するトップリーダー」を育成するコースです。

早期から専門領域に触れられるよう「先端研究紹介講座」や「企業訪問&先輩ゼミ」など様々な特別学習プログラムを用意しています。

また、特別にアレンジした留学プログラム、「グローバル交流セミナー・サマーセミナー」、「トップリーダー講演会」や外国人教員による特別プログラムの受講などで幅広い国際的視野と語学力を強化します。

将来グローバルに活躍したい方、自分の能力を思う存分発揮したい方を大歓迎します。

GFLに関する問い合わせ先

1. 教育・社情GFLコース

- ・教育学部 教務係
（教育学部C棟1階 事務窓口）
- ・社会情報学部 教務係
（社会情報学部棟3階 事務窓口）

E-mail : kyousyagfl-admin@ml.gunma-u.ac.jp

2. 医理工GFLコース

- ・昭和地区事務部学務課 医学科教務係
- ・昭和地区事務部学務課 保健学科教務係
（昭和キャンパス 共用施設棟3階）
- ・理工学部学務係
（桐生キャンパス 1号館1階）

E-mail : irikougfl-admin@ml.gunma-u.ac.jp

3. GFLコース全般

- ・学務部教務課
（荒牧キャンパスGA棟1階3番窓口）

E-mail : gfl-admin@ml.gunma-u.ac.jp



▲グローバル交流セミナー・サマーセミナー

平成29年度 開講科目「ぐんま未来学」について

本学では、グローバル化した社会が今後抱える問題について、学生の立場から解決策を模索することを目的として、学内講師・学外講師によるアクティブラーニング形式の演習を行う授業科目として、教養教育科目の総合科目群に、「ぐんま未来学」を開講します。

「授業目的」及び「講義日程」などは以下のとおりですので、興味のある方は履修してください。

【開設曜日】

前期 毎週火曜日 9～10時限
(16:00～17:30)

【授業目的】

1. 日本の将来を担う皆さんに、群馬の近未来を、グローバル化が進行する世界や日本との関連の中で俯瞰してもらいます。
2. 群馬大学生への地域社会からの期待について、より具体的に実感してもらいます。
3. グローバル化した社会が今後抱えるであろう問題について、皆さんの立場から解決策を模索す

ることで、大学在学中になすべきことについて、認識を深めてもらいます。

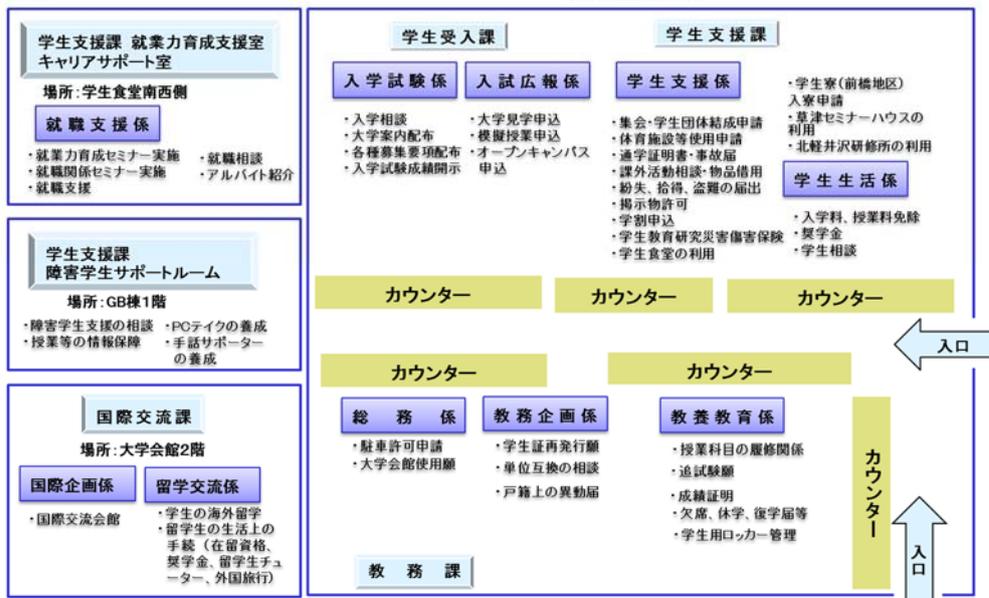
回	日時	テーマ
1	4月11日	ガイダンス
2	4月18日	・学長から「群馬大学で学ぶこと」 ・群馬県の課題や政策について
3	4月25日	文化講演会 「小さくとも輝ける日本一の村づくり」 外山京太郎氏(川場村長)
4～6	5月2日 ～5月16日	男女共同参画のために皆さんが今からできること (学内講師, 学外講師)
7～8	5月23日 ～5月30日	イノベーション・日本の国際戦略 (学内講師, 学外講師)
9～11	6月6日 ～6月20日	人的多様性(ダイバーシティ)を活かす ーその社会的意味とあなたができることー (学内講師, 学外講師)
12～14	6月27日 ～7月11日	少子化・高齢化・福祉・年金 (学内講師, 学外講師)
15	7月18日	ベストティーチャー模擬授業



群馬大学

担当窓口(係):学生センター

場所:教養教育GA棟



【窓口受付時間】

平日8:30～17:15

大学教育・学生支援機構

平成29年4月発行
発行元 学務部教務課

〒371-8510
前橋市荒牧町4-2
電話: 027(220)7128
FAX: 027(220)7620

Webサイトもご覧ください。

http://www.gunma-u.ac.jp/html/campus/for_student_0_1.html

